

令和3年度

法人事業報告

(自)令和3年4月1日(至)4年3月31日

社会福祉法人 ふじの園

1. 社会福祉法人ふじの園基本理念

『キリストの愛と光によって導かれた子どもたちの尊厳と幸福を目指します』

私たちは、キリストの愛に倣い、子どもたち一人ひとりをかけがえのない存在として受け止めます。そして、子どもたちが自分らしく幸せに生きていくことができるように、いつでもどんな時でも子どもたちを支えていきたいと願っています。

2. 事業概況

新型コロナウイルス感染症が出現して2年経過しても、感染力の強い変異株オミクロン株が猛威を振るうなど、終息が見えない状況にありました。各事業所の職員は、職域でワクチン接種ができましたが、保育園児及び藤の園の子どもたちは通学先の学校で感染症が発生するなど、感染症にかかるリスクが大きく、何度か心配されることもありました。各施設とも対策を講じ、細心の注意を払いながら日常の業務を進めてきました。年度末保育園においてクラスター感染が発生しましたが何とか乗り切ることができました。各施設とも多くの部分において計画を縮小・変更して行わなければならなかったのですが、利用者の健やかな育成を第一に考え工夫しながら事業を進めることができました。また各施設とも大きな損失などなく経営できたことも成果と考えます。藤の園を退所する子どもたちも滞りなく進学・就職することができました。

課題として今後注力しなければならないのは、藤の園においては、離職者の低減です。勤めて数年で退職する職員が毎年数名出ます。また中途採用の職員も退職することもあって、慢性的に職員が不足する状況にあります。募集をかけてもなかなか希望者は来ず、補充も難しい状態です。保育園においては、認定こども園となり、今現在、経営は安定していますが、今後少子化に伴い入園児を確保していくための経営戦略が必要になってくると考えます。

法人本部は、それぞれの施設の成果と課題を把握し、法令遵守や職員の力量を高めるための研修の充実や処遇改善等に指導的役割を担ってきましたが、課題を解決していくためにさらなる機能強化が求められます。

3. 理事会の開催状況

法人の業務が円滑に推進されるように必要に応じて理事会を次のとおり開催しました。

期日 開催数	出席者数	主 な 内 容
6月3日 定 時 (第1回)	理事6名 監事2名	主に、一関労働基準監督署による是正勧告と是正改善内容の報告と、令和2年度各事業報告及び各決算報告の承認についての審議を中心に開催され、提案のとおり承認されました。 1. 報告事項 (1) 児童養護施設一関藤の園に係る一関労働基準監督署による労働基準法に関する是正勧告と是正改善内容について (2) 認定こども園一関藤保育園に係る「保育園ゆいま〜る」との連携施設に関する

期日 開催数	出席者数	主 な 内 容
		<p>る協定書の締結について</p> <p>(3) 令和2年度各施設の苦情解決事業の結果について</p> <p>(4) 法令遵守の取組みについて</p> <p>(5) 令和2年度資金収支予算に係る予備費の使用の専決処分について</p> <p>2. 決議事項</p> <p>(1) 令和2年度各事業報告及び各決算報告(計算関係書類)の承認について 監事監査報告</p> <p>(2) 評議員の選任候補者の推薦について</p> <p>(3) 役員賠償責任保険加入の承認について</p> <p>(4) 社会福祉法人ふじの園利用者預り金等管理規程の一部改正案の承認について</p> <p>(5) 児童養護施設一関藤の園職員就業規則の一部改正案の承認について</p> <p>(6) 児童養護施設一関藤の園職員給与規程の一部改正案の承認について</p> <p>(7) 令和3年度定時評議員会の招集事項について</p>
6月18日 臨時 (第1回)	理事6名 監事2名	<p>主に、評議員選任・解任委員会の結果についての報告と社会福祉法人ふじの園理事長の選定についての審議を中心に開催され、新理事長が選定されました。</p> <p>1. 報告事項</p> <p>(1) 社会福祉法人ふじの園評議員選任・解任委員会の結果について</p> <p>2. 決議事項</p> <p>(1) 社会福祉法人ふじの園理事長の選定について</p> <p>(2) 社会福祉法人ふじの園常務理事の任命について</p> <p>(3) 児童養護施設一関藤の園職員給与規程の一部改正案の承認について</p> <p>(4) 児童養護施設一関藤の園嘱託職員等給与規程の一部改正案の承認について</p>
11月26日 定時 (第2回)	理事6名 監事2名	<p>主に、理事長の職務執行状況の報告、法令遵守の取組みの報告、評議員選任・解任委員会委員会の委員の選任、社会福祉法人ふじの園定款細則の一部改正案の承認についての審議を中心に開催され、提案のとおり承認されました。</p> <p>1. 報告事項</p> <p>(1) 理事長の職務執行状況の報告</p> <p>(2) 法令遵守の取組みについて</p> <p>(3) 一関市及び県南広域振興局による法人及び児童福祉施設に係る指導監査の結果と是正改善結果について</p> <p>2. 決議事項</p>

期日 開催数	出席者数	主 な 内 容
		<ul style="list-style-type: none"> (1) 中西秀吉氏の顧問の辞任の承認について (2) 社会福祉法人ふじの園評議員選任・解任委員会の委員の選任について (3) 田口郁子氏からの土地・建物の遺贈について (4) 社会福祉法人ふじの園定款細則の一部改正案の承認について (5) 社会福祉法人ふじの園評議員選任・解任委員会規程の一部改正案の承認について (6) 社会福祉法人ふじの園経理規程の一部改正案の承認について (7) 社会福祉法人ふじの園役員等に関する報酬規程の一部改正案の承認について (8) 児童養護施設一関藤の園嘱託職員等給与規程及び認定こども園一関藤保育園嘱託職員等給与規程の一部改正案の承認について (9) 令和3年度資金収支補正予算案の承認について (10) 一関信用金庫との「いちしん職域サポート」に関する契約の締結について
3月25日 定時 (第3回)	理事6名 監事2名	<p>主に、理事長の職務執行状況、法令遵守の取組み等の報告、社会福祉法人ふじの園経理規程の一部改正案、児童養護施設一関藤の園及び認定こども園一関藤保育園職員給与規程の一部改正案の承認についての審議を中心に開催され、提案のとおり承認されました。</p> <p>1. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 理事長の職務執行状況の報告 (2) 令和3年度法令遵守の取組みについて <p>2. 決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 小山祐二氏評議員の辞任の申し出に伴う後任評議員の提案について (2) 評議員選任・解任委員会の会議の招集案について (3) 小山祐二氏の法人本部顧問就任の承認について (4) 社会福祉法人ふじの園経理規程の一部改正案の承認について (5) 社会福祉法人ふじの園育児・介護休業等に関する規則の一部改正案の承認について (6) 児童養護施設一関藤の園及び認定こども園一関藤保育園職員給与規程の一部改正案の承認について (7) 児童養護施設一関藤の園及び認定こども園一関藤保育園嘱託職員等給与規程の一部改正案の承認について (8) 令和3年度法人本部及び各施設の資金収支補正予算案の承認について (9) 令和4年度法人本部及び各施設の事業計画案の承認について (10) 令和4年度各施設会計から法人本部会計への繰入案の承認について

期日 開催数	出席者数	主 な 内 容
		(1) 令和4年度法人本部及び各施設の資金収支当初予算案の承認について (2) 児童養護施設一関藤の園に係る創立60周年事業案及び事業収支案の承認について

4. 評議員会の開催状況

法人の議決機関として評議員会を次のとおり開催しました。

期日 開催数	出席者数	主 な 内 容
6月18日 定 時	評議員 6名	主に令和2年度法人本部及び各施設の事業報告、令和3年度の事業計画の報告、令和2年度決算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認についての審議を中心に開催され、提案の通り承認されました。 1. 報告事項 (1) 社会福祉法人ふじの園評議員選任・解任委員会の結果について (2) 令和2年度法人本部及び各施設の事業報告について (3) 令和3年度法人本部及び各施設の事業計画について 2. 決議事項 (1) 新理事・監事の選任について (2) 令和2年度決算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認について 監事監査報告

5. 評議員選任・解任委員会の開催状況

期 日	出席者数	主 な 内 容
6月10日	委 員 5名	任期満了に伴う次期評議員の選任について審議し、提案通り7名を適任として選任した。

6. 法令遵守推進会議の開催状況

期日開催 数	出席者数	主 な 内 容
5月13日 第1回	会員9名	法令遵守推進を目的として開催され、計画等について審議した。 1. 審議事項 (1) 社会福祉法人ふじの園法令遵守推進会議要項について (2) 令和3年度法令遵守推進計画について
2月17日 第2回	会員9名	法令遵守推進の総括をすることを目的として開催され、1年間の活動の成果と課題等について審議した。 (1) 令和3年度社会福祉法人ふじの園法令遵守推進の成果と課題 (2) 令和4年度法令遵守推進計画について

7. 監事による監査

期日	出席者数	主 な 内 容
令和3年5月28日	監事2名	令和2年度事業・決算監査及び令和3年1～3月分の出納調査
令和3年10月19日	監事2名	令和3年4～6月分の出納調査
令和3年11月11日	監事2名	令和3年7～9月分の出納調査
令和4年3月10日	監事2名	平成3年10～12月分の出納調査

8. 会計事務所による監査

監査実施者	主 な 内 容
税理士法人奥州会計 熊谷徹哉事務所	毎月1回、拠点区分ごとに元帳及び月次試算表の精査 伝票と証憑書類の突合

9. 県南広域振興局及び一関市による指導監査

実施日	監査機関	対象施設	結 果 内 容
令和3年9月22日	一関市	法 人	文書指摘事項3件・助言事項3件
令和3年10月27日	県南広域振興局	一関藤の園 一関藤保育園	口頭指摘事項1件

10. 登記関係

登記日	主 な 内 容
令和3年7月1日	役員に関する事項 令和3年6月18日重任（橋本欽哉理事長）
令和3年6月24日	資産総額の変更登記 令和3年3月31日変更 資産総額 18億4,150万1,656円を18億4,651万9,782円に変更

11. 苦情解決体制

	苦情受付担当者	苦情解決責任者	第三者委員	受付件数
法人本部	渡部 俊幸（法人事務局長）	橋本 欽哉（法人理事長）	石津 幸作（民区区长） 鈴木美樹子（大学教授） 西田 泰樹（地域代表）	なし
一関藤の園	佐藤 道也（基幹的職員） 狩野 友紀子（児童指導員）	渡部 俊幸（園長）	小山 峯雄（地域代表） 長尾 美恵子（民生委員）	なし
一関藤保育園	佐々木 利恵（副園長）	斎藤 志華子（園長）	久保田文吾（歯科医師） 米田 剛史（公務員）	なし

12. 令和3年度苦情解決処理状況の概要

事業所名	申出人員	苦情の内容 (件数)				処 理 数		
		虐待・放置・脅迫・詐欺等	ケアの内容に関わる事項	個人の嗜好・選択に関わる事項	その他	施設・事業所内で解決したもの	第三者委員(会)の助言等を得たもの	施設・事業所内で解決にいたらなかったもの
法人本部	0	0						
一関藤の園	0	0						
一関藤保育園	0	0						
計	0	0						

13. 情報公開

	役員名簿	財産目録	事業計画書	事業報告書	第三者評価結果	苦情処理結果	貸借対照表	資金収支報告書	事業活動計算書
閲 覧	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ホームページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
広報誌 (一関藤の園)			○	○				○	○

14. 法令遵守研修開催状況

月	主 な 内 容	参加者
6～7月	理事長による法令遵守講話 (一関藤の園、一関藤保育園各事業所で1回)	のべ59名
6～9月	園長による講話及び研修 (一関藤の園、一関藤保育園各事業所で2回)	のべ57名
10月～11月	外部講師による動画研修 一関藤の園1回 園長による講話 一関藤保育園1回	のべ63名
R41月～3月	園内研修 一関藤の園1回	36名

令和3年度

児童養護施設一関藤の園
事業報告

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

社会福祉法人 ふじの園

1. 一関藤の園基本理念・基本方針・養護目標

(1) 社会福祉法人ふじの園基本理念

『キリストの愛と光によって導かれた子どもたちの尊厳と幸福を目指します』

私たちの法人・施設は、キリスト教のカトリックの精神を拠りどころに運営されています。私たちは、キリストの愛に倣い、子どもたち一人ひとりをかけがえのない存在として受け止めます。

(2) 児童養護施設一関藤の園基本理念・養護方針・養護目標

・基本理念『祈りと感謝の心』

私たちは、キリストの愛の精神に基づき、子どもの生命と人権を守り、自己実現と自立のために継続的な養育を通して子どもの最善の利益の実現をめざします。

・養護方針

私たちは、日本国憲法、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法の精神を尊重しキリスト教の理念である愛と平和と平等をもとに子どもの育ちを保障し次に掲げる養護方針を実践します。

- ① 私たちは、家庭的養護と子ども一人ひとりのニーズに応じた養育をおこないます
- ② 私たちは、子どもの発達を保障し自立支援の充実につとめます
- ③ 私たちは、子どもの心身の回復をめざした支援をおこないます
- ④ 私たちは、家族との信頼関係を築き連携・協働した支援をおこないます
- ⑤ 私たちは、継続的な支援と連携アプローチによる支援をおこないます
- ⑥ 私たちは、ライフサイクルを見通した支援をおこないます

・養護目標（めざす子ども像）

自己実現のために個性や可能性を最大限に発揮して未来を切り開く子ども

- (1) 『ありがとう』と言える子どもの育成
(素直に感謝の気持ちを表現できる子ども)
- (2) 『ごめんなさい』と言える子どもの育成
(素直に自分のおこないを振り返ることができる子ども)
- (3) 『お願いします』と言える子どもの育成
(良好な人間関係を築くことができる子ども)

2021年度の主な出来事

日 時	主 な 出 来 事
4月 1日	本園入所児童 34 名、地域小規模児童養護施設 5 名、計 39 名でスタート
4月 2日	山目小学校との連絡協議会
4月 4日	ご復活
4月 20日	法人本部事務局マリア院へ移転
5月 8日	中高生リーダー研修（健康の森 ～9日）
5月 12日	職員健康診断（予防医学協会）
5月 15日	開園記念日 マリア祭
6月 3日	第1回定時理事会
6月 18日	第1回定時評議員会 臨時理事会
7月 14日	CAP職員向けワークショップ
7月 23日	中高生対象の自立支援講話
7月 28日	SNS 情報モラル教室（中高生対象） 交通安全教室（幼児・小学低学年）
7月 29日	転地養護（小田浜海水浴場）
8月 2日	男子サマーキャンプ（～3日）
9月 22日	一関市による指導監査
10月 3日	藤の園運動会
10月 16日	マリアホーム山目境地区へ移転（祝別）
10月 27日	県南広域振興局指導監査課による監査
10月 30日	BBQ
11月 6日	児童対象のCAPワークショップ（～7日）
11月 26日	第2回定時理事会
11月 27日	待降節第1週
12月 4日	サンタニコラオ
12月 5日	ビックブルズ招待
12月 17日	クリスマス会（クリスマスイラストコンクール）
12月 25日	ホームクリスマス会
12月 31日	大晦日 年越しの集い
2月 16日	福祉サービス第三者評価説明会
2月 17日	法令遵守推進会議
3月 8日	法人・施設連絡会議
3月 16日	震度5弱の地震 園舎等に亀裂等の被害多数
3月 19日	新年度新体制発表
3月 16日	法令遵守推進会議
3月 25日	第3回定時理事会
3月 26日	音楽の森の鑑賞会
3月 27日	新体制スタート

2. 施設運営関係

計画の基本理念 「子どもと職員と地域の人たちの幸せを応援する仕組みづくり」

【2021年度施設運営の総括】

2021年度は、入所児童39名、職員42名で新年度をスタートしました。「利用者・職員・地域の人たちの満足度を高める施設づくり」を施設運営の基本目標に掲げ、具体的な重点施策として、(1)権利擁護と法令遵守の推進、(2)安心感・安全感を高める対策の推進、(3)福祉サービス第三者評価の受審、(4)社会的養育推進計画の推進、(5)事業計画に沿った事業の推進、(6)創立60周年事業の検討の6項目を掲げ事業を展開しました。

全体的な動きとしては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の対策を最優先としながらも可能な限り行事や会議、研修会を実施することができました。コロナの影響で中止となって運動会やクリスマス会などの行事を実施したりZoomによる会議や研修会を開くなどウィズコロナを見据えた柔軟な施設運営ができるようになってきました。

社会的養育推進計画、児童福祉法の改正など、児童養護施設は大きな転換期にありますが、第一義的な使命として「児童の日々の養育及び退所後の支援」を基本として、更に地域社会から必要とされる施設となるよう研鑽を積んでいきたいと考えています。

2-1(1) 2021年度の施設運営重点施策の自己評価

No.	重点施策項目	評価	具体的な成果や問題点・課題
1	権利擁護と法令遵守の推進	B	定期的な法令遵守推進会議への参加、毎月の権利擁護のチェックシートによる自己評価、園内研修など権利擁護の啓発、理解に努めました。
2	安心感・安全感を高める対策の推進	B	新型コロナウイルス感染症の防止対策に努めるとともに濃厚接触者や感染者が出現した場合のマニュアルを作成しました。
3	福祉サービス第三者評価の受審	—	新型コロナウイルス感染症の影響により次年度へ延期
4	社会的養育推進計画の着実な実施	B	地域分散化・機能強化・多機能化について、施設としての将来ビジョンを職員間で共有し具体的に取り組む必要があります。
5	事業計画に沿った事業の推進	B	PDCAの管理サイクルや5W2Hの明確化など、組織的な取り組みを強化するとともに計画の進捗状況等を評価することが必要です。
6	創立60周年事業	B	準備委員会を立ち上げ、60周年事業の内容について検討しました。具体的な事業として、記念誌の発行や記念植樹を実施する予定です。

※評価 A・・・十分な取り組みができた B・・・ほぼ取り組めた C・・・取り組みが不十分であった

2-2) 会議・委員会の開催状況

会議名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
職員会議	4/14	5/12	6/2	7/7	8/25	9/1	10/6	11/4	12/1		2/2	3/11	11
ケース検討会議													
自立支援会議			2回				2回						4
企画委員会	4/14		6/2	7/7	8/25		10/6	11/4		1/19			7
リスマネ委員会	4/22	5/26	6/16	7/21		9/15			12/15		2/15		7
給食委員会		5/19		7/14					12/8				3
安全委員会				7/21				11/17					2
感染症対策委員会		5/19			8/26					1/19		3/2	4
性教育委員会		5/26					10/13				2/22		3
苦情等解決委員会		5/13					10/19						2
広報委員会	4/21				8/25		10/13		12/8		2/15		5
進学支援委員会	4/30												1
60周年準備委員会				7/21							2/29		2

※ 他に主任会議・ホーム会議・個別ケース会議・学習支援委員会・環境整備委員会を適宜開催した。

2-3) 関係機関との連絡会議等の状況

日時	機関名	参加職員	会議の内容
随時	もりおかユースポート	2	卒園児の情報交換
〃	管内里親支援事業打合せ	1	令和3年度里親制度普及啓発事業
〃	磐井中学校との連絡会	3	新入学児の情報交換
〃	山目小学校との連絡会	関係職員	在学児の情報交換
〃	一関清明支援学校	関係職員	在学児の情報交換
〃	一関児童相談所	関係職員	在園児童の情報交換など
〃	岩手県福祉総合相談センター	関係職員	〃
〃	宮古児童相談所	関係職員	〃
年3回	山目小学校評議員会議	1	児童についての定期的な意見・情報交換
年4回	一関市要対協実務者会議	1	要保護児童の状況等について
年4回	一関地区障害者地域自立支援協議会	1	こども部会としての活動
年3回	岩養協幹事会	2	
年2回	児童協幹事会	1	
年2回	児童協専門委員会	1	
年3回	日本カトリック児童施設中央委員会	1	

2-4) 一時保護委託・子育て支援事業の利用状況

事業名	利用家族数	利用人数	利用延べ日数	事業内容
一時保護委託	5 家庭 (8 家庭)	5 名 (9 名)	288 日 (150 日)	一関児相からの一時保護委託
ショートステイ事業	4 家庭 (3 家庭)	5 名 (9 名)	35 日 (20 日)	短期間の宿泊を含む養育支援
トワイライト事業	0 家庭 (0 家庭)	0 名 (0 名)	0 日 (0 日)	一定時間の預かり

() 内は前年度実績

2-5) 要望等解決事業の状況

要望・苦情内容	申 立 人					第三者への申立て
	小学生	中学生	高校生	その他	計	
他児への苦情・要望					0	
設備等への苦情・要望					0	
職員への苦情・要望					0	
養育・食事に対する苦情・要望					0	
家族からの苦情・要望					0	
計					0	

2-6) 要望ノートの状況

件 数	2021 年度	2020 年度	2019 年度	備 考
要望受付件数	894	770	675	コロナ禍による行動自粛により物品の購入やどこかへ行きたい等の要望が多くありました。
解決済件数	814	666	608	
検討中	13	30	38	
解決が困難	42	34	-	
つぶやき	22	40	29	

※ 要望ノートは、日常生活の会話の中で児童が吐いた言葉や要望を職員が書き留めたもの

2-7) 情報公開の状況

情報公開ツール	内 容	部 数
広報誌 いちのせき藤の園 2021年 6月号	理事長あいさつ、ホーム紹介、新入学・入園、新任職員紹介、コロナ関連など	500
広報誌 いちのせき藤の園 2021年10月号	園長所感、行事、令和2年度事業報告・決算報告、令和3年度事業計画など	500
広報誌 いちのせき藤の園 2022年 1月号	園長所感、行事紹介、60周年特集など	500
ホームページ (www.fujinosono.or.jp)	施設概要、令和2年度事業及び決算報告 令和3年度事業計画	

2-8) 実習生の受入状況

学 校 名	人数	実 習 期 間	実 習 内 容
専修大学北上福祉教育専門学校	2人 2人	11月29日～12月8日 1月30日～2月9日	《研修内容》 ・理事長講話 ・園長講話 ・児童援助技術の習得 ・施設見学 ・基本理念について ・児童福祉の動向について ・心理療法について ・ケースカンファレンス ・グループホーム見学 ・食育について ・家庭支援・里親について ・個別対応について ・安全委員会について ・看護師業務について など
仙台青葉学院専門学校	2人	5月24日～6月4日	
東北福祉大学	3人	6月21日～6月30日	
尚綱学院大学	4人	6月7日～6月16日	
修紅短期大学	5人 6人 6人 6人 6人	7月1日～7月10日 7月12日～7月21日 7月22日～7月31日 8月1日～8月10日 8月16日～8月26日	
宮城学院女子大学	2人	8月16日～8月25日	
仙台子ども専門学校	2人	9月27日～10月6日	
宮城誠真短期大学	3人	9月16日～9月25日	
仙台幼児教育専門学校	1人	11月4日～11月13日	
盛岡大学	3人 2人	10月9日～10月18日 2月7日～2月16日	
盛岡大学短期大学	3人	11月15日～11月24日	
石巻専修大学	1人	2月7日～2月16日	
令和3年度合計	受入校 12校 59人		
令和2年度合計	受入校 14校 63人		

2-9) ボランティアの受入状況

日 時	団体(個人)名	人数	活 動 内 容
年 間	高橋 竜	1	散髪
年 間	菅原 英雄	1	畑の管理
年 間	槻山 勝宏	1	花の提供
年 間	長尾 美恵子	1	花壇の整備
年 間	セブンイレブン中里店		年間を通しての食べ物の支援
年 間	伊藤 勝利		段ボールの回収
年 間	パーラーJ遊・ウインズ一関		お菓子の寄贈
年 間	J Aいわて平泉		野菜・果物等の寄贈
年 間	あべ政サイクル	1	自転車の修理
年 間	島田 恵子	1	食品の寄贈

(敬称は略) ※食料品、衣類、文具等の物品の支援は年間 197 件

2-10-① 安全・安心を守る取り組み

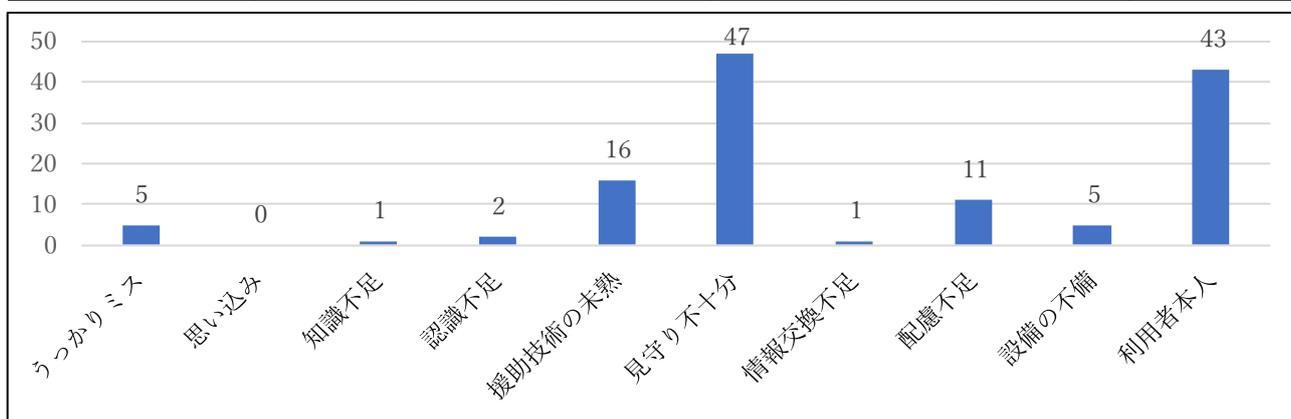
項 目	内 容
新型コロナウイルス感染症対策	新型コロナウイルス感染症の対策として、空気清浄器を各居室と応接室、事務所に設置するとともにマスク等の備品を購入しました。
避難訓練	毎月、地震や火災を想定した消火訓練、避難訓練を実施しました。
施設内外の危険箇所の点検	毎月1回、リスクマネジメント委員会による施設内外の危険箇所を点検し安全対策を講じました。
自転車の点検	4月に自転車の点検を行い、不具合があれば修理しました。
遊具の安全点検	毎月、リスクマネジメント委員会による遊具の安全確認を実施するとともに年1回、専門業者による遊具の安全点検を行いました。
非常食の備蓄	災害時に備え、非常食の備蓄を行いました。(120人分×3日分)
災害時の備品等の購入	災害時等に備え乾電池、救急セット等を購入しました。感染症対策としてパーテーション、対策用品を購入しました。
マニュアル等の見直し	防災関係のマニュアルをはじめ災害時の安否確認方法や連絡網の整備を行いました。

2-10-② 避難訓練の実施状況

月 日	想 定	参加者	目 的
2021. 04. 29	調理室からの出火 (火災)	45名	避難経路を確認しながら速やかに避難行動ができる。
2021. 05. 16	震度5弱の地震 (余震あり)	39名	職員の指示に従って落ち着いて避難行動ができる。
2021. 06. 26	東側ユニットからの出火 (テレサホーム)	45名	放送の指示に注意し、その後の行動がとれる。
2021. 07. 25	親子訓練室からの出火 (火災)	40名	自衛消防組織を中心として、それぞれの役割及び正確な避難行動の方法を確認する。
2021. 08. 26	西側ユニットからの出火 (ラファエルホーム)	37名	正確な出火場所を確認し、幼児の介助ができるとともに児童の安全を確保する。
2021. 09. 28	震度5強の地震、その後調理室からの出火 (火災)	46名	地震及び火災への速やかな初期対応と職員の連携体制を確認する。
2021. 10. 31	プレイルームからの出火 (火災)	43名	身の安全の確保を最優先に行う。避難経路を確認しながら速やかに避難行動ができる。
2021. 11. 14	調理室からの出火 (総合避難訓練)	42名	消防団との合同避難訓練を行い、連携及び協力体制を確認する。
2021. 12. 29	震度5強の地震、その後調理室からの出火 (火災)	49名	正確な出火場所を確認し、適切に幼児の介助ができるとともに児童の安全を確保する。
2022. 02. 09	東側ユニットからの出火 (通報訓練)	59名	通報マニュアルに従い、慌てず正確に通報することができる。緊急連絡網の確認
2022. 02. 23	震度5強の地震	51名	避難経路を確認しながら速やかに幼児の介助を行うことができる。
2022. 02. 23	震度5弱の地震	58名	避難経路を確認しながら速やかに幼児介助を行うことができる。
2022. 03. 26	震度5強の地震 その後、西側ホームから出	43名	1年間の反省を踏まえた総合避難訓練

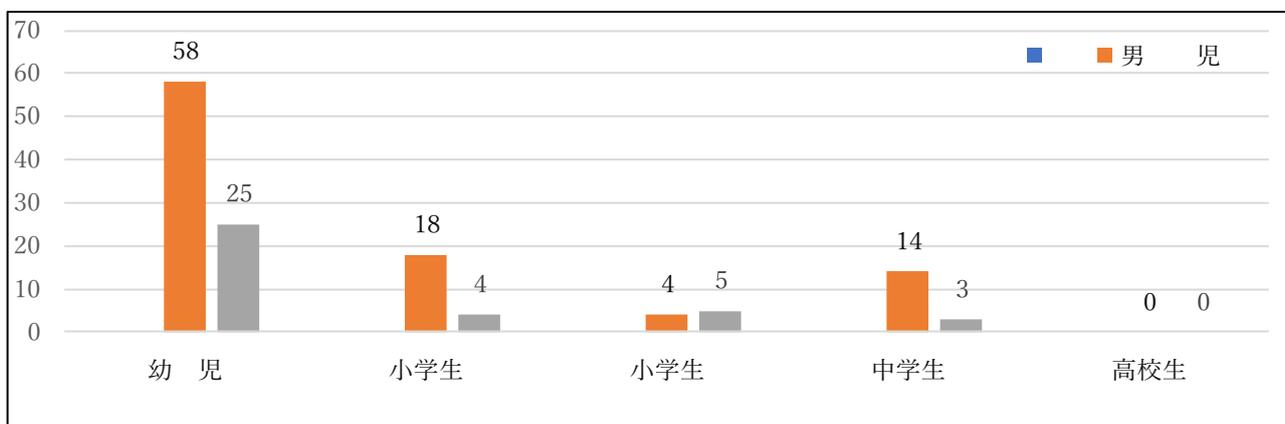
2-10-③ ヒヤリ・ハットの状況 (事故・怪我含む 延べ人数)

分類 \ 対象児	幼 児	小学生 1～3年	小学生 4～6年	中学生	高校生	その他	合 計
うっかりミス	0	2	2	1	0	0	5
思い込み	0	0	0	0	0	0	0
知識不足	0	0	1	0	0	0	1
認識不足	0	0	1	1	0	0	2
援助技術の未熟	16	0	0	0	0	0	16
見守り不十分	36	8	0	3	0	0	47
情報交換不足	1	0	0	0	0	0	1
配慮不足	4	5	0	2	0	0	11
設備の不備	4	0	0	1	0	0	5
利用者本人	22	7	5	9	0	0	43
合 計	83	22	9	17	0	5	131



2-10-④ ヒヤリ・ハット (学年・男女別)

分類 \ 対象児	幼 児	小学生 1～3年	小学生 4～6年	中学生	高校生	合 計
男 児	58	18	4	14	0	94
女 児	25	4	5	3	0	37
合 計	83	22	9	17	0	131



3. 養育関係

【2021年度養育関係の総括】

2021年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大により様々な制限の中での生活となりました。そのような中でも、子どもたちは年齢にかかわらず社会の情勢を理解し出来る範囲の中で、我慢と工夫をしながら日々の生活を営みました。オンラインを活用した行事など新しいことを取り入れたことは困難な中でも、諦めない心やチャレンジする姿勢を育むことが出来たのではないかと考えます。

2021年度の養育関係の重点施策としては、(1)養育の質の向上 (2)アセスメントと自立支援計画の有効活用 (3)学習・進学・就職支援の充実 (4)専門職との連携とスーパービジョン (5)里親や家族への支援 (6)アフターケアの充実を重点施策に据えて事業を展開しました。2021年度は、医療的な支援を必要とする子どもへの支援が大きな課題となり、医療との連携が求められるとともに職員の専門性の向上や児童相談所との連携が求められます。同時に子ども、職員を含めた他者とのコミュニケーションの取り方を見直すことで、他人次第ではなく自分次第のあり方を知り、職員自身がそれを現すことで、日々の養育が充実し子どもの最善の利益になることを意図し、支援に当たりたいと考えます。

ユニットによる養育が中心となり子どもたちのニーズも多様化しています。職員が一人で多数の子どもたちを養育することが常態となっています。児童養護施設の大きなテーマの一つは子どもたちの自立です。自立のためには、日々の積み重ねが大切であり養育に携わる職員一人ひとりの資質とともに施設全体としての養育の方針が大切になってきます。法人・施設の基本理念である「子どもたちの尊厳と子どもたちの幸福」を念頭に更により良い養育のあり方を探究していきたいと思えます。

3-1) ユニットの編成（2022年3月1日現在）

区 分	ホーム名	対象児	居室児童数		
			男	女	計
本 園（小グループケア）	ミカエルホーム	学 童	5	0	5
〃	フランシスコホーム	〃	4	0	4
〃	ガブリエルホーム	〃	0	5	5
〃	ルカホーム	幼 児	4	1	5
〃	ラファエルホーム	学 童	0	6	6
〃	テレサホーム	〃	7	0	7
地域小規模児童養護施設	マリアホーム	〃	0	5	5
合 計			20	17	37

3-2) 2021年度の養育関係重点施策の自己評価

	重点施策項目	評価	具体的な成果や問題点・課題
1	養育の質の向上	B	生活の主体が子ども自身になるよう子どもの意見や思いを汲み取ることに努めました。特にコロナ禍にあって子どもの主体性を尊重した行事を行うとともに生活の基本となるユニットでの生活についても子どもの意見を尊重しながら生活に反映しました。
2	アセスメントと自立支援計画の有効活用	B	定期的にあセスメントを行い効果的な支援ができるよう自立支援計画票の作成をしています。ホーム会議を活用し、専門職とも連携しながらより個々にあった支援ができるよう努めていますが、個別目標の設定に課題があります。細やかにアセスメントを行い、個々の子どもの実情に応じた自立支援計画の作成が求められています。
3	学習・進学支援・就職支援の充実	B	園内では、学習指導員2名、学習ボランティアが中心となり、主に小中学生の学習の定着に努めました。個別の時間を確保することにより、子ども一人ひとりの実情に応じた支援が出来ました。中学生は受験生以外も塾を利用するなど学習への意欲も見られています。進路指導については学校や塾とのさらなる連携が求められます。
4	専門職との連携とスーパービジョン	B	特に対処困難な子どもに対しては、専門職と連携し支援に当たりました。コロナ感染症対策では看護師を中心に対策を講じ感染防止に努めることができました。専門職のスーパービジョンは十分とは言えず、専門職が問題等の抱え込みや他の職員とのより良い連携のあり方など、専門職が更に機能するよう組織として取り組んでいくことが求められます。
5	里親や家族への支援	B	里親支援専門相談員が児童相談所と連携し里親宅や啓発活動など積極的に活動しています。里親フォスタリングチェンジプログラム研修の受講、県内の里親支援専門相談員との勉強会を通し専門性を高めています。家庭支援専門相談員は、家庭復帰に向けて、児童相談所と連携し保護者への面談や関係機関との連携など細やかに行うことができ、令和3年度は2ケースが家庭復帰となりました。
6	アフターケアの充実	B	卒園から数年が経過した卒園生へのアフターケアを含め、家庭支援専門相談員のみならず施設全体でアフターケアに対応しています。施設のみで抱え込まず、必要に応じて様々な支援機関や学校との連携し支援を行いました。今年度の卒園生に対しては、自立支援訓練の充実だけでなく、退所後の支援を見通し、就職先や進学先等との関係強化にも努めました。

※評価 A・・・十分な取り組みができた B・・・ほぼ取り組めた C・・・取り組みが不十分であった

3-3) 自治会の開催状況

実施日	参加児童	参加職員	会 議 内 容
2021.04.17	20	3	中高生対象リーダー研修について 職業希望アンケートについて
2021.05.15	20	3	中高生対象リーダー研修の反省について 未来の森 高校生プログラムについて
2021.07.03	19	1	転地養護について その他 情報モラル教育について
2021.07.10	21	4	Wi-Fi について 雨天時の転地養護について 7月の予定について
2021.10.10	17	4	運動会反省 クリスマス会・子どものクリスマス会について 球技大会について

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見合わせるがあった。

3-4) 自立生活訓練の状況

実施期間	対象児	内 容	場 所	期 間
2021.05.25～06.06	高校3年女兒	一定の生活費による生活訓練	親子訓練棟	13日間
2021.10.11～10.24	高校3年女兒	〃	親子訓練棟	14日間
2022.01.07～01.29	高校3年女兒	〃	親子訓練棟	23日間

3-5) 機能強化推進対象事業の状況

実施日	事業名	名 称	内 容
年 間	心身機能低下防止事業	食育(野菜の栽培)	食育の一環として、近隣の畑を借りて野菜を栽培しました。
5月～3月	〃	ユニット・学年別行事	コロナ感染予防対策を取り、ユニット別・学年別の行事を実施しました。
年 間	〃	スポーツ少年団の活動	年間を通して地域のスポーツ少年団に入団し地域との交流を図りました。
年 間	〃	ユニット行事(自主献立)	自主献立にして食事を作る。またテイクアウトを含めて外食を利用する。
年 間	総合防災対策強化事業	非常食の備蓄 コロナ感染症対策	非常食の備蓄(120人×3日間) 体温計等の備品の購入

3-6) 家庭支援(アフターケア)の状況

項目	内容
家庭訪問	家庭復帰後のアフターケアとして家庭訪問を実施
学校・幼稚園訪問	家庭復帰後の学校での状況についての状況確認
相談支援	電話等にて状況確認、相談支援（全卒園生対象）

3-7) 健康保健・性教育に関する活動状況

実施日	活動内容	参加人数
2021. 7. 2	プライベートゾーンについて プライベートゾーンのルール（いいタッチ・わるいタッチ①）	幼児 5名 職員 6名
2021. 7. 27	外部講師（黒澤助産師） 「生と性を考える」思春期の心と身体の変化（男子）	児童 10名 職員 4名
2021. 7. 27	外部講師（黒澤助産師） 「生と性を考える」思春期の心と身体の変化（女子）	児童 7名 職員 3名
2021. 7. 28	外部講師（岩手県一関警察署 交通課交通企画係 岩淵係長） 「交通安全教室：身の回りに潜んでいる危険を知り、安全に生活する」	児童 13名 職員 10名
2021. 8. 3	個別性教育 プライベートゾーンについて	児童 1名 職員 2名
2021. 8. 19	プライベートゾーンについて プライベートゾーンのルール（いいタッチ・わるいタッチ②）	幼児 5名 職員 7名

3-8) 世代間交流

実施日	活動内容	参加人数
2021. 11	特別養護老人ホームプレゼント交流 新型コロナウイルス感染予防のため訪問せずプレゼントを贈る	

3-9) 民区・地域との交流の状況

コロナウィルスの影響により民区行事は全面的に中止となる

3-10) 親子訓練室（ヨゼフ寮・アントニーホーム）の利用状況

期間	日数	利用者	児童数	備考
2021. 08. 12～08. 13	2日間	入所児の両親	1	親子で宿泊（ヨゼフ寮）
2021. 10. 24	1日間	入所児の両親	1	親子で宿泊（ヨゼフ寮）
2021. 12. 18～12. 19	2日間	入所児の家族	1	親子で交流（アントニーホーム）
	2日間	入所児・職員		体験宿泊（アントニーホーム）

3-11) 進学支援の状況（高校卒業者の進学状況）

対象児童	進学先	備考
2021年度卒園児（女児）	帝京科学大学（4年制）	アパート
〃	仙台ウエディング&ブライダル専門学校（2年制）	アパート

※ 進学者 2021年度（2名/3名）

3-12) 学習支援の状況

対象児童	支援内容
小学生	元教員2名による個別学習を水曜日から金曜日までの3日間実施
中学生	元教育1名による個別学習（週2回） 通塾による受験対策（2か所）
高校生	大学進学希望児童に対して通塾による受験対策

3-13) 病院受診の年度別の推移（延べ人数）

受診科 年度別	内科 小児科	耳鼻科	歯科	眼科	外科	皮膚科	心療 内科他	合計	受診合計 年間児童数
2021年度	250	44	35	31	7	130	122	652	1.43
2020年度	225	50	68	44	12	79	87	565	1.13
2019年度	307	66	39	42	49	39	137	679	1.28
2018年度	260	76	94	42	28	119	72	691	1.20
2017年度	236	61	71	37	21	112	71	609	1.10
2016年度	254	56	101	31	36	70	76	624	1.08
2015年度	263	77	131	47	60	137	76	791	1.38

3-14) 幼児の健康診断

月日	児童数	医療機関	月日	児童数	医療機関
2021年4月	5	菊池内科（内科検診）	2022年3月	5	久保田歯科（歯科検診）
2021年10月	5	〃			

3-15) 予防接種の実施状況

年月	予防接種の種類	対象児	対象人数
2021年4月	日本脳炎ワクチン	中学生	2
2021年5月	子宮頸がんワクチン	高校生	1
〃	二種混合ワクチン	中学生	1
2021年6月	子宮頸がんワクチン	高校生	1
〃	日本脳炎ワクチン	小学生	2

3-16) 予防接種の実施状況

年 月	予防接種の種類	対象児	対象人数
2021年8月	子宮頸がんワクチン	高校生	2
〃	麻しん風しんワクチン	幼児	3
〃	コロナウィルスワクチン	高校生	1
2021年9月	コロナウィルスワクチン	中学生	11
2021年10月	コロナウィルスワクチン	中学生	18
〃	日本脳炎 ワクチン	中学生	2
2021年11月	コロナウィルスワクチン	小中高生	6
〃	インフルエンザワクチン	小中高生	27
2021年12月	コロナウィルスワクチン	小中高生	2
〃	インフルエンザワクチン	小中高生	17
2022年1月	インフルエンザワクチン	小学生	2
2022年2月	二種混合ワクチン	小学生	1
2022年3月	子宮頸がんワクチン	高校生	2

※インフルエンザ予防接種率 82%

3-17) コロナウィルス感染症対策

感染症対策として、自動手指消毒器やうがいコップホルダー、飛沫防止パーテーション、加湿器付空気清浄機、ゴミ箱の追加（マスク用など）、アルコール消毒液、抗原検査キット、防護服、N95マスク、ニトリル手袋、防護キャップなどを購入し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。また、ドアノブや階段手すり、リモコンやテーブル、パソコンなどの身の回りの手に付きやすいところのアルコール消毒の徹底を行なった。ホームや廊下などの清掃についても80%以上のアルコールはもちろんのこと、酸性水やアルカリ水も活用しながら清潔を保つように努めた。今後も感染症発生状況を観察し、個人衛生と環境整備、基本的な感染予防を徹底して蔓延防止に努める。

3-18) 心理療法の実施状況 ()は前年度実績

内 容	心 理 療 法	心 理 検 査	生 活 面 接	職員への 助 言	ケース会議 等への出席	※その他	計
回 数	281 (453)	2 (12)	163 (161)	12 (44)	46 (37)	487 (265)	991 (972)

※その他の内容

- ・実習生への心理教育の講師、病院受診時の付き添い、児童の送迎、卒園生の対応など

3-(19) 里親支援の実施状況

支援項目	内 容	実施状況
家庭支生活体験（週末里親実施状況）	日程調整や里親への情報提供を行い、入所児童が週末などを利用して里親宅で家庭生活を体験する。	週末里親 対象児童 2 名 小 4 女児 2 回(2 日間) 中 2 男児 1 回(3 日間)
里親家庭訪問・相談	里親家庭を訪問し、意向の確認や一時里親に向けての打ち合わせを実施する。また養育里親からの相談を電話等で受け対応する。	43 回（うち訪問 14 回）
児童相談所との連携	児童福祉司・里親担当と電話や面会で打ち合わせや里親対象児童についての協議等を行う。	年 78 回
里親登録前・基礎研修の受入	里親支援専門相談員が中心になってプログラムを作成し実施する。	基礎研修：22 回（2 回） 登録前研修：2 名（1 回）
各研修会・会議への参加	里親等推進委員会、里親支援専門相談員学習会等に出席し（ズーム含み）、他の里親支援専門相談員や関係機関との情報交換や里親支援業務の確認を行う。	年 35 回
養成校実習生への講話	里親制度、里親支援専門相談員の業務について講話を実施する。	年 12 校 59 名
里親制度啓発活動	一関市内図書館、管内ショッピングセンター、保健センターでの里親啓発パネル展を実施する。 管内市町役場に里親啓発ブースを設置する。	年 11 回
里父オンラインサロンの実施	ズームを活用して県内の里父、里親支援専門相談員との交流、情報交換を実施する。	年 1 回 里父 3 名 里親支援専門相談員 2 名

【コラム1】

令和 4 年 3 月に退園した R さんからの手紙（一部抜粋）

私は、仙台で専門学生になり、一人暮らしをしています。5 月になり、入学してから 1 ヶ月が経ちました。今では、学校の環境にも慣れ、楽しく勉学に励んでいます。夢であるウェディングプランナーになれるよう、一生懸命資格取得に向けて頑張っていきたいと思います。

初めての事が多く、学校と一人暮らしの両立は大変ではありますが、支援していただいている方々への感謝を忘れず、これからも将来の夢に向けて突き進んでいきたいと思っています。応援よろしくお願ひいたします。

熱くなってきましたので、お体に気をつけてお過ごし下さい。

3-20) 食育の実施状況

月 日	内 容	対 象	参加児童数
2021.05.29	定番料理を作ってみよう	小3～6年	4
2021.06.26	パスタ料理に挑戦!	小3 女兒	3
2021.07.26	サンドイッチを作ってみよう	小4～5 女兒	2
2021.08.03	旬の食材でコース料理を楽しもう	中学生 女兒	3
2021.08.07	ごはんを作って食べよう	小1 男児	2
2021.09.22	韓国料理を作ろう	中1 男児	4
2021.11.03	秋の食材でごはんを作ろう	中2～3 男児	4
2021.11.20	定番の丼メニューを作ろう	高校生 男児	3
2022.02.10	みんなのおやつを作ろう	高校生 女兒	2
2021.03.05	自立に向けて (3回)	高3 生	3

3-21) 自主献立実施状況

ホーム名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ミカエル			27		11	25	17					
フランシスコ			6		11							
ガブリエル	18	23	13	10	9	11		21			13	
ルカ					14	25						
ラファエル			13	25								
テレサ		16	26		11		17	28		23		
マリア			27					3		15		

※自主献立は子どもの要望を聞いて献立を立て買い物から調理までを行うこと。

3-(22) 行事食の状況

月	行 事	献 立 名
4月	入学式 入園式 復活祭 昭和の日	赤飯 まぐろ刺し身 ポークピカタ 海鮮かき揚げ丼 オムライス 他 ちらし寿司 プリン ローストチキン フライドポテト いちご 等 味付きおこわ けんちん汁 ほうれん草の白和え
5月	憲法記念日 みどりの日 こどもの日 開園記念日	焼き肉 松茸のお吸い物 果物 手巻き寿司 なめこ汁 ジュース 山菜おこわ 豚汁 ポテトときゃべつのしらす炒め フルーツ杏仁豆腐 ミニバイキング 柏もち
6月	手作りおやつ	マロンどら焼き
7月	七夕 丑の日 海の日 スポーツの日	七夕そうめん 揚げ野菜(梅みそ) お星さまナタデココゼリー うなぎ弁当(牛めし) すまし汁 ヨーグルト 果物 海鮮かき揚げ丼 すまし汁 浅漬け フルーツ杏仁豆腐 ご飯 にら玉汁 鶏肉さっぱり煮 きゃべつのコールスロー ポテト金平 果物
8月	巻寿司の日 山の日 終戦記念日 サマーミニバイキング	手巻き寿司 なめこ汁 フルーチェ Myサンド トマトスープ 果物 冷やし天ぷらうどん 果物 ミニバイキング
9月	防災の日(非常食) 敬老の日 秋分の日 手作りおやつ 十五夜	えびピラフ たまごスープ えいようかん 野菜ジュース ちらし寿司 なめこ汁 浅漬け ゼリー きのこご飯 芋の子汁 浅漬け きなこプリン だんご 枝豆 栗 さつま芋 りんご ぶどう
10月	藤の園運動会 バーベキュー	弁当 ぶどう 飲み物 バーベキュー
11月	文化の日 勤労感謝の日	きのこご飯 けんちん汁 青菜の胡麻和え 果物 さつま芋おこわ なめこ汁 ししゃもフリッター 青菜のくるみ和え 果物
12月	サンタニコラオ 冬至 クリスマスイブ 子どものクリスマス会 大みそか	手作りサンタクッキー りんご 小倉南瓜 ちらし寿司 あさり汁 浅漬け フルーツ杏仁豆腐 ご飯 ローストチキン コンソメスープ マッシュサラダ お浸し ケーキ ミニバイキング そば汁 尾頭付鯛 煮しめ 口取り スルメ オードブル 等
1月	お正月 七草 成人の日	雑煮餅 紅白なます 黒豆 伊達巻 刺し身 エビフライ 他 七草がゆ きな粉もち みかん ちらし寿司 なめこ汁 浅漬け フルーツ杏仁豆腐
2月	節分 立春 手作りおやつ 鍋の日 建国記念の日 天皇誕生日 3年生を送る会	恵方巻き 豚汁 恵方ロール 豆まき(落花生) 春野菜のかき揚げ丼 すまし汁 ヨーグルト 浅漬け 果物 チョコマフィン ご飯 寄せ鍋 果物 チキン南蛮 すまし汁 生野菜サラダ コンソメポテト 果物 ミートスパゲティ コンソメスープ フルーツ杏仁豆腐 卒園生希望献立(カツ丼、冷や奴、浅漬け シャインマスカット)
3月	ひな祭り ミニバイキング 卒業式 卒園式 東日本大震災の日 (非常食) 春分の日	春のちらし寿司 なめこ汁 浅漬け フルーツゼリー 桜もち ミニバイキング 赤飯 まぐろ刺し身 エビフライ 煮込みハンバーグ ビビンバ丼 オムライス 他 せんいのめぐみパン ほうれん草のみそ汁 魚肉ソーセージ 金平牛蒡缶 フルーツミックス缶 ご飯 みそ汁 さけの梅みそ焼き 山菜炒め つぼみ菜の白和え 果物

4. 人事・労務・人材育成関係

【2021年度人事・労務・人材育成の総括】

2021年度は、年度当初に4名の新職員（保育士）を採用し42名の職員でスタートしましたが、4名の職員が年度途中で退職するなど年度末までに10名の職員が退職しました。採用募集に対して1名の正職（調理員）と3名のパート職員（保育士）を採用し、2022年度の学卒者を3名採用しました。1年間を通して、コロナウィルス感染症への対応や安定・安心できるユニット生活の維持など、職員にとっては負担が大きい1年間でした。

2021年度は、職員の定着が課題であることから、働きやすい職場の構築、処遇改善、職員のメンタルヘルスや問題の抱え込みの防止などの改善に努めました。具体的な改善施策として勤怠管理システムによる勤務時間の管理、処遇職員の休日を増やすための就業規則の改正、給料表の抜本的な見直しによる基本給の引き上げ及び国の指針による社会的養護従事者処遇改善手当の全職員への支給を実施しました。職員のメンタルヘルス対策としては、学校カウンセラーによる職員面談を実施するなどの対策を講じました。

人材の育成については、新型コロナウイルスの影響もあり外部研修への参加が難しい状況でしたがズーム形式による研修会の参加や園内研修にも力を入れました。また、人材育成研修計画及び人材育成実施要綱を新たに策定し人材育成を進めていきます。

4-1) 2021年度人事・労務・研修の重点施策の評価

	重点施策項目	※評価	具体的成果や課題
1	人材確保と職員の適正配置	C	3名の職員が年度途中で退職するなど年度末までに計10名の退職者に伴い8名の職員を採用しましたが、慣れるまでには時間が掛かることから各々の職員の負担が大きくなっています。副園長を配置し縦と横の職員関係の調整を図っています。
2	業務内容の見直しと改善	B	職員のフォロー体制を見直しユニットのみで完結するのではなくフロア間で業務を分担するなど工夫しながら業務に当たっています。また、必要に応じて専門職や事務員がフォローに入るなど職員間の協力体制ができるようになってきました。
3	働きやすい職場の推進	B	勤怠管理システムの導入や休日増により以前よりも勤務時間を意識するようになりました。職員同士の連携や協力体制、職員間の信頼関係が働きやすい職場に繋がることから職員の意識も変わってきました。
4	職員の教育・研修の充実	B	新型コロナウイルスの影響もあり外部研修への参加が難しい状況でしたが、オンラインを活用し様々な分野でスキルアップを図りました。また、園内研修についても他分野の講師を招き、自己啓発に努めていきます。
5	職員のメンタルヘルスの推進	B	職員が、問題を抱え込まないように学校カウンセラーが週1回来園し必要に応じて面談を実施しています。また、主任会議やフロア会議等を実施し悩みを抱え込まないようにしています。

※評価 A・・・十分な取り組みができた B・・・ほぼ取り組めた C・・・取り組みが不十分であった

4-2) 職員の状況 (2022年3月31日現在)

職 種	園 長	副 園 長	事 務 員	指 導 員	保 育 士	栄 養 士	調 理 員	F S W	個 別	心 理	看 護 師	里 親	宿 直 員	合 計
正 職 員	1	1	3	4	14	1	4	1	1	1	1	1		33
パート職員					6								3	9
現 員 数	1	1	3	4	20	1	4	1	1	1	1	1	3	42

※1 FSW業務・・・副園長兼務、個別対応職員・・・保育士と兼務 保育士1名・・・育児休業中

【2021年度年度採用者】

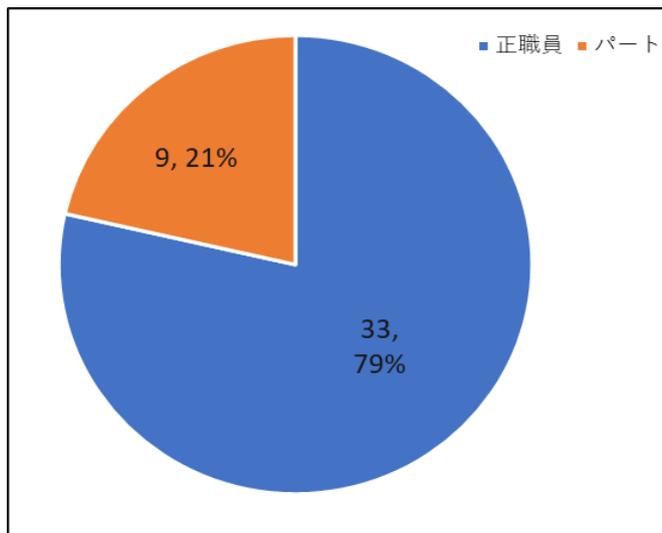
・保育士7名 ・調理員1名 計8名 (正職5名 パート職員3名)

【2021年度年度退職者】

・児童指導員2名 ・保育士5名 ・調理員1名 ・保育助手1名 ・宿直員1名 計10名
(正職8名 パート職員2名)

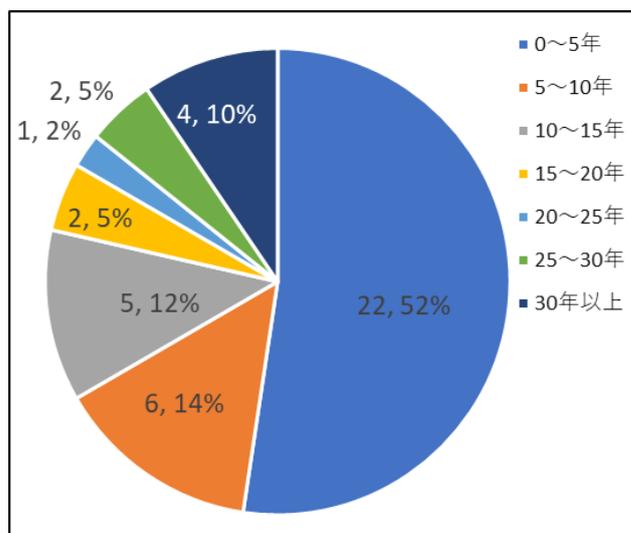
4-3) 職員数の推移 (2022年3月31日現在)

年 度	正職員	嘱 託	パート	計
2021年度	33	0	9	42
2020年度	33	0	11	44
2019年度	33	1	9	43
2018年度	29	2	8	39
2017年度	28	1	11	40
2016年度	25	1	12	38
2015年度	20	10	9	39



4-4) 職員の経験年数 (2022年3月31日現在)

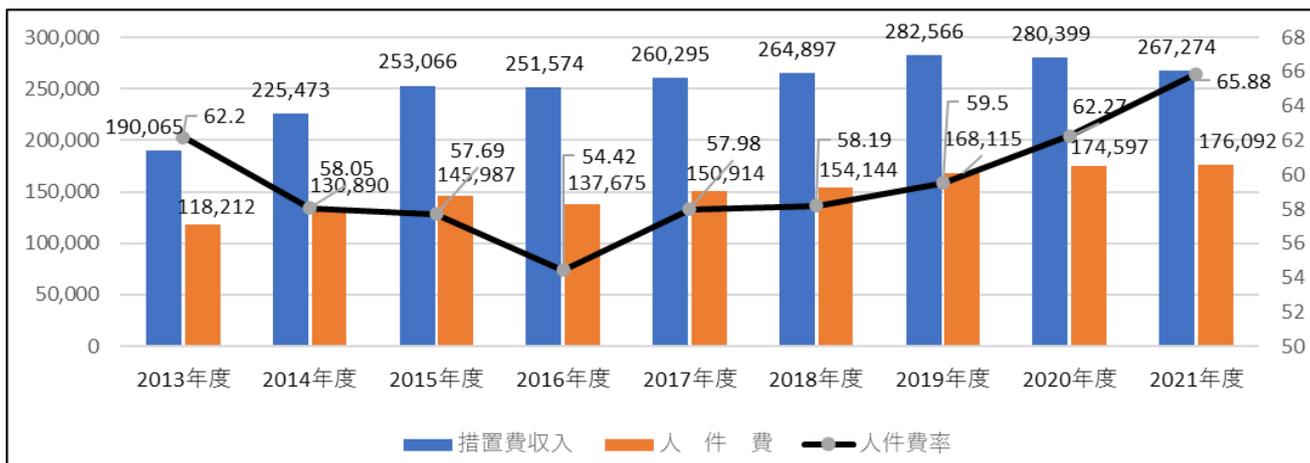
経験年数	男	女	計	率
0～5年	4	18	22	52%
5～10年	4	2	6	14%
10～15年	1	4	5	12%
15～20年	1	1	2	5%
20～25年	0	1	1	2%
25～30年	1	1	2	5%
30年以上	1	3	4	10%



4-5 人件費の推移（事業活動収支計算書より）

（単位：千円）

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	前年比
措置費収入	190,065	225,473	253,066	251,574	260,295	264,897	282,566	280,399	267,274	93.32
人件費	118,212	130,890	145,987	137,675	150,914	154,144	168,115	174,597	176,092	100.86
人件費率	62.20	58.05	57.69	54.42	57.98	58.19	59.50	62.27	65.88	+3.61



4-6 内部研修の状況

日時	研修名	参加者	研修内容
2021.4月 ～6月	新任職員研修 （講師：園長、副園長、基幹的、 専門職等）	4	新任職員を対象に基本理念、子どもとの関わりについて留意すること等を学びました。
2021.4.21	事業計画及び職務分担の周知 業務マニュアルの見直し 経験年数別グループトーク	30	令和3年度の事業計画及び職務分担の周知を行うとともに業務マニュアルの見直しを行う。また経験年数別にトークテーマを設け、職員間の連携や共通認識、関係性を深めました。
2021.5.12 6.2 11.24 2022.2.15	法令遵守研修会①～④ （グループワーク）	36	資料を用いて児童養護施設の職員像について学びました。また、入所児童への不適切な関わり（マルチトリートメント）についても共通理解を深めました。就業規則、法令遵守規定の読み合わせを行い、内容について再確認しました。
2021.5.26	報告・連絡・相談＋確認	25	業務の基本である「報告・連絡・相談＋確認」の大切さを確認し、怠る事でのリスクについても共通認識を図りました。
2021.6.1	OJT「非認知力の簡単な高め方」 （グループワーク）	6	子どもの非認知力を育むための具体的方法を学び、日々の養育支援に活かすための実践力を得ました。
2021.6.15	OJT『「自己肯定感を高める・あまえさせ」と「子どもを壊す甘やかし」の決定的な違いとは』 （グループワーク）	7	信頼できる大人との愛着形成や子どもの自立心が芽生えるきっかけとして必要な関わりや支援について理解を深めました。

4-6) 内部研修の状況

日 時	研 修 名	参加者	研 修 内 容
2021. 7. 13	子ども達のネットトラブルと家庭での対策 (講師:能登谷氏)	23	里親トレーニング研修と並行し児童相談所職員、里親さん等も招いてインタネット利用とネットトラブルから守る環境づくりについて学びました。
2021. 7. 14	CAPおとなワークショップ (講師:CAP 岩手)	13	「安心して生きる権利」について再確認し大人も子どもも感じる人権意識について学びました。
2021. 7. 20	OJT「子どもを伸ばす良いストレスと心身を追い込む悪いストレス」 (グループワーク)	4	大人(養育者)として子どものストレスにどう向き合えば良いのかストレスの実態とライフスタイル調査をもとに理解を深めました。
2021. 9. 29	心理講話 (講師:村田徳和心理療法士)	20	「かんしゃく」、「学業不振」、「不登校」、「思春期と依存」という子どもが抱える問題について理解を深め、回復の方法や TFT(思考場療法)について学びました。
2021. 11. 10	聖書研究 (講師:佐藤守也神父)	28	宗教という枠組みや信仰心、福音について神父様のお話と聖書から「キリスト教」について探求しました。
2021. 11. 10	初任者研修 (講師:渡部俊幸園長・遠藤玄実基幹的職員)	13	1～3年目の職員に対し職務階層ごとに求められる機能について理解を深め、日々の養育支援から事務作業まで福祉従事者としての姿勢を学びました。
2021. 12. 1	クリスマスを迎えるにあたって (講師:オタワ愛徳修道女会:石田シスター)	28	クリスマスを迎えるにあたって、キリストの生誕に関する聖書の記述を読みながらクリスマスの意義をかんがえるとともに私たち一人ひとりの生き方を問い直す機会となりました。
2021. 12. 22	新任者1～3年目職員研修 (講師:菅原文彦公認心理士)	15	「意味への意志」をテーマに自身の存在と他者の存在について考え、職員間、または子どもとのコミュニケーションによる会話の中で、言葉やその裏にあるものを読み取る姿勢についても学びました。
2022. 1. 25 2. 8 2. 15	コミュニケーショントレーニング (講師:CTN 統括責任者・エグゼクティブコーチ 岸英光氏)	26	職員間のコミュニケーションの向上を図り、お互いを信頼し存在を認めあう関係、力付け合う関係、お互いの全身を応援する関係を築き、職員一人ひとりが本来の自分の力を発揮し生き生きと甲斐をもって仕事出来る組織を目的として取り組みました。

4-7) 外部研修の状況

日 時	研 修 名	主催団体名	開催場所	参加職員名
2021. 5. 21	S B I ブロック別児童養護施設職員リーダー研修	公益財団法人 S B I 子ども希望財団	オンライン	遠藤玄、小野寺雄
5. 21	施設心理職にとっての心理面接		オンライン	村田
6. 22	第7回災害時 PFA と心理対応研修		オンライン	村田
8. 6～7	災害派遣福祉チーム登録研修	岩手県災害福祉広域支援推進機構	盛岡市	村田

4-(7) 外部研修の状況

日時	研修名	主催団体名	開催場所	参加職員名
9.23	第16回学術大会	日本EMDR学会	オンライン	村田
10.2~3	第16回ワークショップ継続研修	日本EMDR学会	オンライン	村田
10.13~11.13	第54回日本カトリック児童施設協議会全国会議	日本カトリック児童施設協議会	オンライン	全職員
10.9~10	自我状態療法入門ワークショップ		オンライン	村田
10.29	OJT研修	岩手県社会福祉事業団	盛岡市	遠藤
11.4	初めての簿記	佐藤晃信税理士事務所	盛岡市	高橋美
11.8~9	社会福祉法人会計簿記講座初級	佐藤晃信税理士事務所	盛岡市	宮守 高橋美
11.12~14	災害派遣福祉チーム員スキルアップ研修1	岩手県災害福祉広域支援推進機構	盛岡市	村田
11.15~16	社会福祉法人会計簿記講座中級	佐藤晃信税理士事務所	盛岡市	宮守 高橋美
12.6	こども部会研修会	一関地区障害者地域自立支援協議会	一関市	千葉、遠藤 後藤
12.12	里親スタート研修	岩手県総合相談センター	盛岡市	佐藤道
12.19	里親トレーニング研修	岩手県総合相談センター	盛岡市	佐藤道
12.8~12.27	令和3年度社会的養護を担う児童福祉施設長研修会	全国児童養護施設協議会	オンライン	渡部
2022.1.25	地域医療研修会	宮城県立こども病院	オンライン	千葉美、遠藤
3.7~14	中堅職員研修	全国児童養護施設協議会	オンライン	千葉幸他9名
2.18~3.10	ファミリーソーシャルワーク研修会	中央福祉学院	オンライン	遠藤他3名

【コラム2】

《前清明支援学校高等部副校長先生からの葉書》

前略 岩手日報を拝見させていただき、

大変お世話になった園長さんと施設の皆様方の優しさを思い出しました。

一関清明支援学校時代は本当にお世話になりました。

子どもたちに対する皆様の愛情と支援と指導、接し方、一人ひとりを大切にされたきめ細やかな実践が、今、私の中で生かされています。

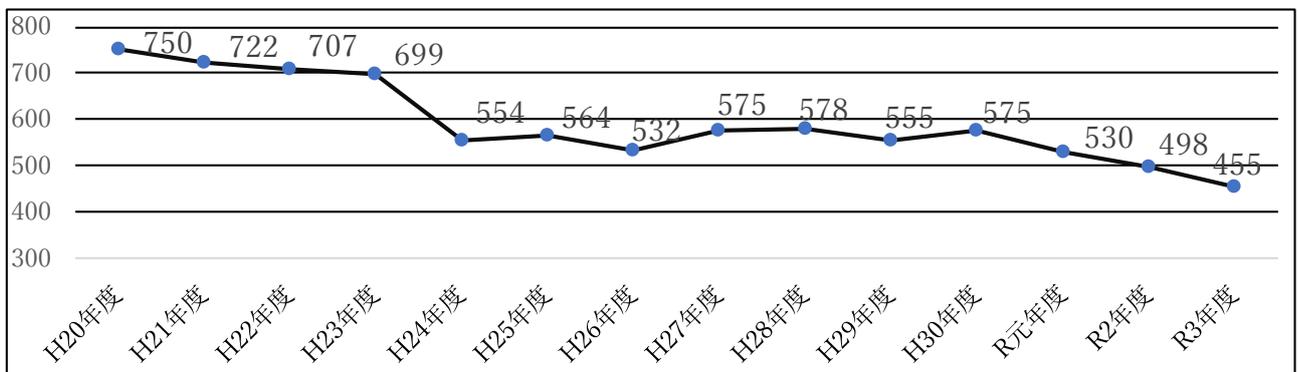
子どもたちは、日本の宝です。輝く大切な命を、大人の私たちがこれからも守り、育てましょう。

5. 入所児童に関する統計

5-1) 初日在籍数

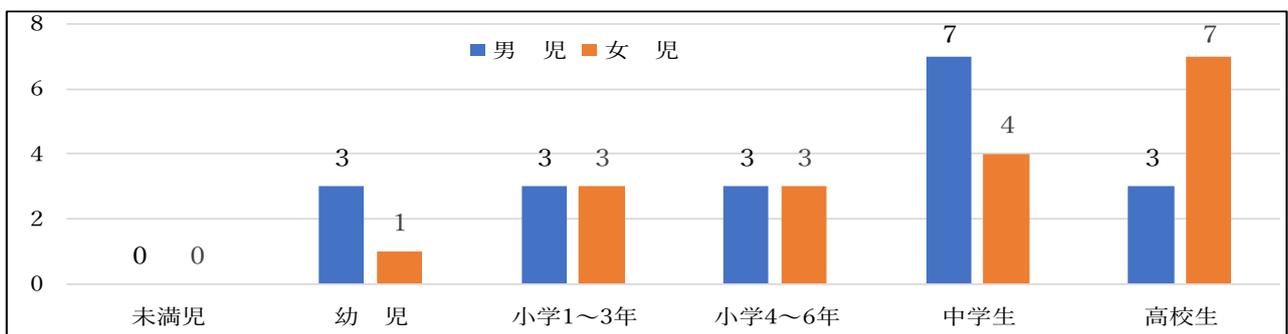
区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日在籍数	39	39	38	38	38	38	38	37	38	38	37	37	455
3歳未満児	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年少児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	58

5-2) 年度別初日在籍数の推移



5-3) 学年別の内訳 (2022年3月1日現在)

	未満児	幼児	小学1~3年	小学4~6年	中学生	高校生	計
男児	0	3	3	3	7	3	19
女児	0	1	3	3	4	7	18
計	0	4	6	6	11	10	37



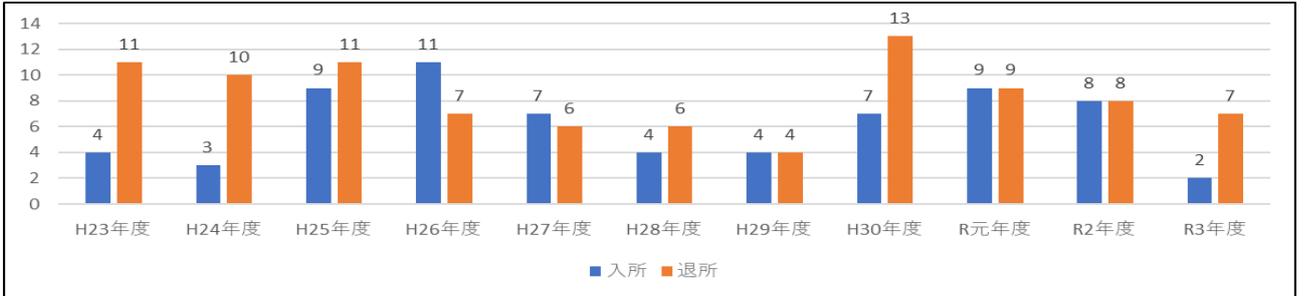
《高校通学先》

一関第二高等学校 千厩高等学校 岩谷堂高等学校 一関学院高等学校 一関修紅高等学校
 清明支援学校高等部 S高等学校 (通信)

5-4) 2021年度入所退所の状況

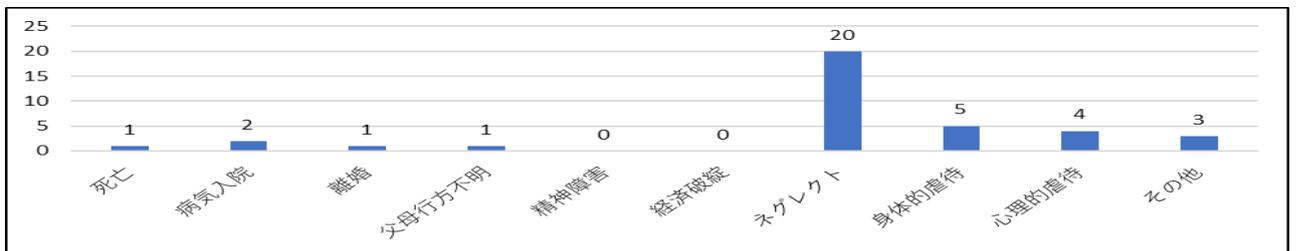
区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
退所	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	4	7

5-5) 年度別入退所の推移



5-6) 入所原因別内訳 (2022年3月1日現在)

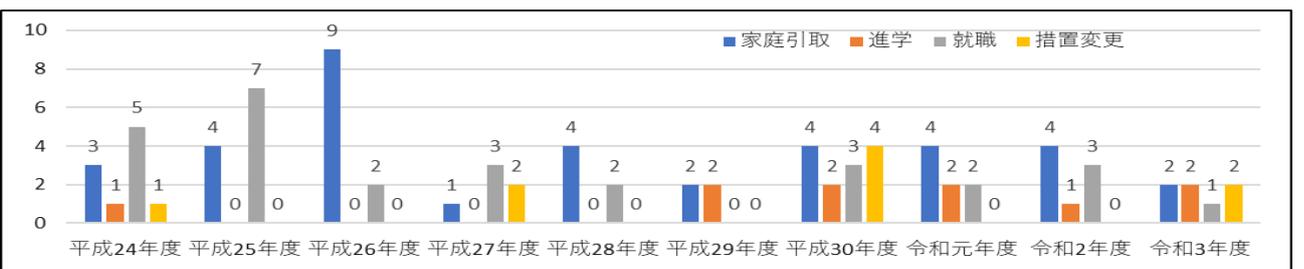
理由	死亡	病气入院	離婚	父母行方不明	精神障害	経済的破綻	ネグレクト	身体的虐待	心理的虐待	その他	計
児童数	1	2	1	1	0	0	20	5	4	3	37
比率	2.7	5.4	2.7	2.7	0.0	0.0	54.1	13.5	10.8	8.1	100.0



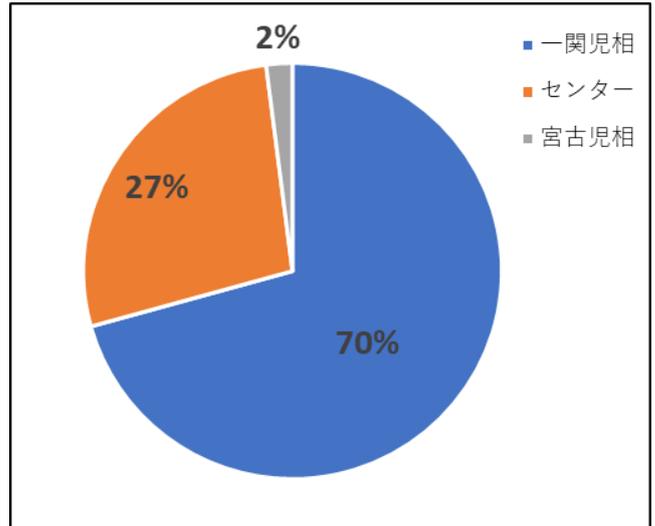
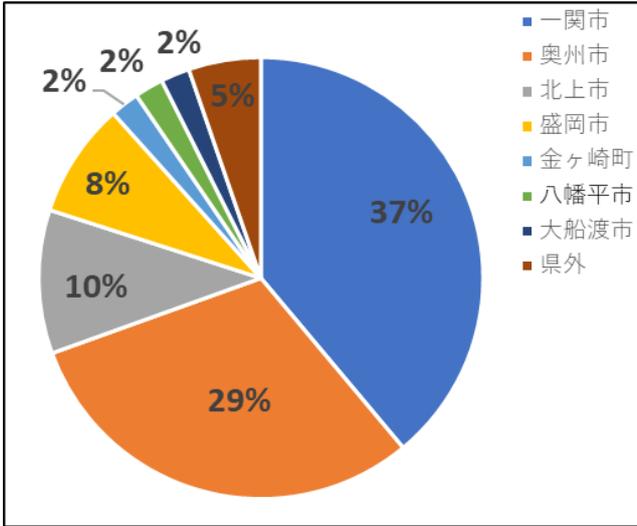
5-7) 退所原因別内訳

理由	家庭引取	進学	就職	措置変更	計
児童数	2	2	1	2	7

5-8) 年度別退所原因別内訳の推移



5-(9) 入所時住所・児相別内訳（2022年3月1日現在）

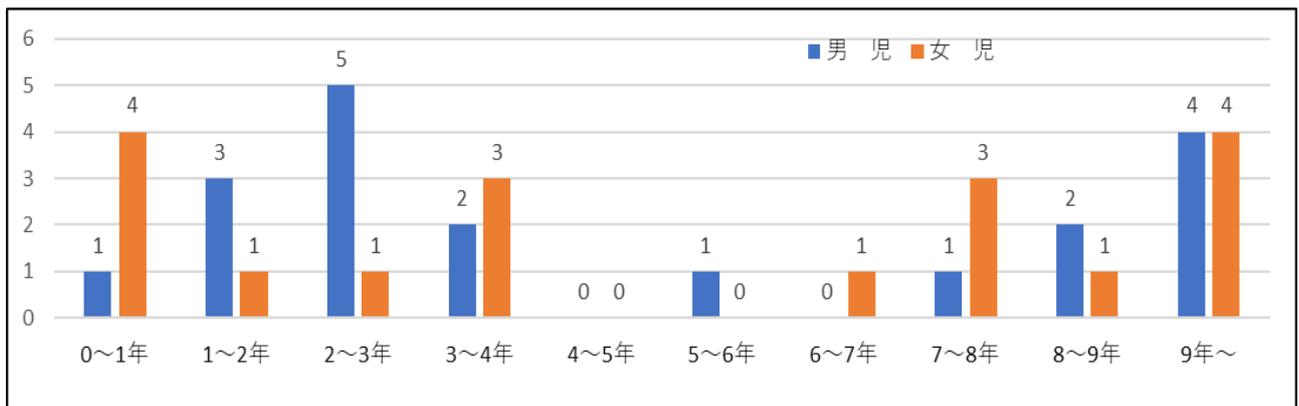


【入所時住所内訳】

【児童相談所別内訳】

5-(10) 在園期間の内訳（2022年3月1日現在）

	0～1年	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～6年	6～7年	7～8年	8～9年	9年～	計
男児	1	3	5	2	0	1	0	1	2	4	19
女児	4	1	1	3	0	0	1	3	1	4	18
計	5	4	6	5	0	1	1	4	3	8	37
率	13.5	10.8	16.2	13.5	0.0	2.7	2.7	10.8	8.1	21.6	100.0



6. 設備・保守の状況

6-1) 固定資産関係

(単位：円)

取得年月	資 産 名	数量	取得価格	勘定科目	業 者 名
2021. 05. 10	ノートパソコン (児童用)	1	130,350	器具・備品	エクナ (株)
2021. 05. 13	キャノン複合機	1	613,800	〃	〃
2021. 06. 15	ノートパソコン (副園長用)	1	134,200	〃	〃
2021. 08. 13	監視カメラシステム	1	437,800	建 物	オヤマモバイル(有)
2021. 10. 15	ノートパソコン (事務員用)	1	126,500	器具・備品	エクナ (株)
2021. 10. 15	ノートパソコン (園長用)	1	126,500	〃	〃
2021. 10. 15	ノートパソコン(ガブリエルH用)	1	126,500	〃	〃
2022. 01. 12	幼児用トランポリン	1	316,800	〃	(有) 岩手学習社
2022. 02. 15	監視カメラシステム (マリアH)	1	462,000	建 物	(株) アコム
2022. 02. 15	ノートパソコン (記録用)	1	123,189	器具・備品	エクナ (株)
2022. 02. 15	処遇援助システム	1	990,000	ソフトウェア	〃

6-2) 設備保守関係

(単位：円)

年 月	保 守 点 検 名	業 者 名	備 考
毎 月	エレベーター保守点検	(株) 日立ビルシステム東北支社	異常なし
毎 月	浄化槽保守点検	セレクトクリーン花泉 (有)	〃
毎 月	冷暖房設備保守点検	大成温調 (株)	〃
随 時	厨房機器	ホシザキ (株)	—
年 2 回	消防機器設備保守点検	旭電通 (株)	〃
	電気設備保守点検	電気保安協会	〃
	パソコンネットワーク保守他	エクナ (株)	〃

令和3年度

認定こども園一関藤保育園
事業報告

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

社会福祉法人 ふじの園

1. 認定こども園一関藤保育園基本理念・基本方針

◇社会福祉法人ふじの園基本理念・教育保育理念

『キリストの愛と光によって導かれた

子どもたちの尊厳と幸福を目指します』

◇基本方針

キリスト教精神に基づき、可能性に満ちた一人ひとりの子どもたちは、より善いものを指向できる自由意志、美しい物に感動する豊かな感性を備えている。神から与えられたかけがえのない人格として受けとめ個々の与えられた内的、外的生命力を十分発揮できるように相互の人格を尊重し、他者の立場を理解し合うことにより、思いやりや豊かな社会性が身につくように育む。

2. 施設運営関係

◎施設運営の総括

令和3年度は認定こども園として2年目となる。保育園運営においては市の業務であった保育認定未満児（2号認定）についての保育料徴収を園が担い、又、教育認定児（1号・新2号）、幼稚園型預かり保育対象の満3歳児が園と直接契約となるためそれにもなっており入園・継続手続・経費徴収などが運営事務の加重は2年目で軽減とはならなかった。

運営費となる園児数による施設型給付費に、給付費等加算は基本加算部分の処遇改善Ⅰ・副園長配置・学級編制調整・給食実施・副食費徴収免除（1号・2号児）、特定加算部分は療育支援・事務職員配置・処遇改善Ⅱ・冷暖房・栄養管理加算は年間を通じ加された。今年度の満3歳児対応は7月から利用開始。3歳児配置改善加算は職員の人数によるため育休・産休職員2名となった時点で加算外となる。処遇改善臨時特例交付金については年度末に加算となった。

子育て支援事業として、延長保育・幼稚園型預かり保育・障がい児保育を実施、図書開放事業については、コロナ禍の認定こども園移行であったため実施無しの状況である。教育・保育相談事業の子育て支援相談室設置事業についても在園児以外の未就学児の保護者、及び地域住民についてはコロナ禍のため同様に実施は出来ていない。

3. 入所児童関係

◎年齢別入所状況

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
乳児	5	5	6	7	7	7	7	7	8	8	8	9	84
1～2歳児	25	25	25	25	24	24	25	25	25	26	26	26	301
3歳児	25	25	25	26	25	25	25	25	25	24	24	25	299
4歳以上児	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	48	576
合計	103	103	104	106	104	104	105	105	106	106	106	108	1260

◎入所児内容概略

① 組別編成

(令和4年3月31日現在)

組別	年齢	人数	保育教諭数
つぼみ組	0歳児	9	3
ちゅうりつぶ組	1歳児	10	2
たんぽぽ組	2歳児	16	3
もも組	3歳児	25	4
すみれ組	4歳児	12	1
	5歳児	12	1
ばら組	4歳児	12	1
	5歳児	12	1
合計		108	16

② 組別編成

(令和3年4月1日)

組別	男	女	計
0歳児	4	1	5
1歳児	5	6	11
2歳児	9	5	14
3歳児	12	13	25
4歳児	15	9	24
5歳児	13	11	24
合計	58	45	103

③ 認定区分

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
1号(教育認定)				8	1	0	9
2号(保育認定以上児)				17	23	24	64
3号(保育認定未満児)	5	11	14				30
合計	5	11	14	25	24	24	103

◎入所児童の総括

認定こども園での運営2年目。教育認定（1号認定）定員15名に対し9名（3歳児8名・4歳児1名）保育認定（2号・3号認定）は90名定員に対して94名、計103名でのスタートとなる。4月の時点で0歳児は定員を満たしていたが、保育ニーズの多い0歳児クラスは、7月に新規入園児後は母親の職場復帰時点で必須の在園児の兄妹のみ12月・3月に受け入れる状況で年度末は5名定員に対し在籍9名となる。1歳児・3歳クラスにおいて第2子、第3子出産のため育児休業中休園措置を取得園児各1名あった。2歳児クラスの園児は在籍中に満3歳を迎えるので、12月で満3歳になったタイからの一時帰国の女兒を教育認定（1号認定）枠で1月から受け入れる。

4. 人事・人材育成関係

◎人事総括

新卒職員を1名採用し、職員23人体制でスタートする。年度中、保育教諭に関して育休復帰職員、産休取得職員のため増減があるがクラス運営に支障がないようその都度必要に応じて配属を変更し調整する。事務職員については在籍職員の12月退職希望意向確認時点で引継ぎのため募集し、9月より1名採用する。3歳児クラスに障がい児認定児2名在籍のため児童25名に対し4名の担任配置とする。また、4歳児については、在籍24名中療育支援が必要な児童10名と半数を占めているので担任2名に介助の職員が入りフォローする。未満児クラスについては、配置基準を超える人数の職員で対応することが出来た。

◎人材育成関係総括

コロナ禍の中、加算Ⅰの対象職員のキャリアアップ研修は、オンラインでの研修となる。又、給食関係の研修も比較的時間が取りやすいため、4回に渡りオンラインにて担当職員が研修を受けることができた。新任職員1名は、今年度も一関市内在住者で地元施設就職という事で育成補助金対象者になり、300時間のOJTを実施する。園において実践しているモンテッソーリ教育の研修については、教育者養成コース卒職員が教具指導など園内研修で指導する。認定こども園となり、保育士から保育教諭となったため幼稚園教諭免許更新の必要な職員3名については他県大学主催の更新研修をオンライ

ンで受講し完了する。実習生受け入れに関しては、時期的に一関市においてもコロナ発症が相次ぎ、学生側も園側も双方で感染状況に不安があるなか万全の対策を講じながら、幼児教育学科と食物栄養科の実習生の受け入れをした。中学生の職場体験事業はコロナ禍ということで今年度も実施を見合わせる形となった。

◇採用者

小野寺 萌 (保育教諭)
山田 幸枝 (事務員) 9月より採用

◇退職者

佐々木 美沙 (保育教諭)
守屋 智咲 (保育教諭)
板垣 桂 (事務員) 12月をもって退職
境 典子 (保育士) 定年退職

◇育休者

菅原 優奈 (保育教諭) 5月より復帰
佐藤 美香 (保育教諭) 6月より復帰

◇産休者

森谷 志織 (保育教諭) 7月より産休
菅原 名央 (保育教諭) 1月より産休

◎配属・クラス担任

(令和3年度)

配属・クラス名		人数	配属者名
園長		1	斎藤志華子
副園長		1	佐々木利恵
主幹保育教諭		1	佐藤宏美
つぼみ組	0歳児	4	石川京子 (副主幹保育教諭) 菅原未歩・菅原優奈・太田初代 (看護師)
ちゅうりっぷ組	1歳児	2	千葉友子・菅原名央
たんぽぽ組	2歳児	3	千田美夕紀・佐々木美沙・境典子
もも組	3歳児	5	阿部沙知・小野寺萌・渡邊久美子 森谷志織・佐藤美香
すみれ組	4歳児	1	菅原亜耶
	5歳児	1	及川源一郎
ばら組	4歳児	1	守屋智咲
	5歳児	1	宮本香
給食		3	佐藤美希・菅原優太 (栄養士) 夏堀綾香 (調理員)
事務		2	板垣桂・山田幸枝

◎職員研修

研修名	実施日	内 容	参加者
キャリアアップ研修	1月11・12・13日	・保健衛生 ・安全対策	菅原名央
園内研修	5月19日	・コンプライアンス(法令遵守) ・不適切な保育	職員10名
	5月20日	・コンプライアンス(法令遵守) ・不適切な保育	職員13名
	6月17日	・エリクソンの発達段階 ・TEACCHプログラムの実践	斎藤志華子 佐々木利恵 菅原亜耶 守屋智咲
	6月24日	母子分離不安による愛着障害	職員10名
	12月2日	待降節ルカによる福音	職員14名
	12月22日	自己肯定感の育ちと関わり	職員11名
モンテッソーリ 園内研修	第2・4水曜	【総合理論】 【教具提供】 ・日常生活の練習 ・感覚教具 ・文字・数・国旗 ・日本地図	職員6名
オンライン研修	年4回	・スチコンの使い方 ・アレルギー食 ・離乳食 ・食育指導	給食担当3名
一関地区保育協議会 分科会研修	10月28日	園長部会	斎藤志華子

◎実習生受入状況

◎受け入れ校…2校 計6名

学校名	実習期間	人数
修紅短期大学 幼児教育学科(実習Ⅱ)	8月16日～27日	1
修紅短期大学 食物栄養科	9月6日～17日	1
仙台青葉短期大学 幼児教育学科(実習Ⅰ)	9月13日～25日	1

仙台青葉短期大学 幼児教育学科(実習Ⅱ)	10月4日～15日	
修紅短期大学 食物栄養科	10月25日～11月6日	1
修紅短期大学 幼児教育学科(実習Ⅰ)	2月14日～28日	2

5. 管理関係

◎職員健康管理

◇一般健康診断 5月12日

◇腸内細菌検査（東和微生物検査所）

・対象職員 保育教諭・給食担当職員

4月8日	5月13日	6月3・17日	7月8・21日
8月5・19日	9月9日	10月7・21日	11月18日
12月9日	1月7日	2月3・17日	3月3日

◎児童健康管理

◇内科検診（佐藤小児科） 5月11日・11月9日 全園児

◇歯科検診（久保田歯科） 6月4日 全園児

◇交通安全教室（生活環境課） 6月7日 年長児・年中児 10月5日 年長児

◎避難訓練

日時	訓練種別	想定	参加人数
4月20日	地震	震度2 時刻 AM10:00 方法 緊急放送で机下 担当 及川源一郎	児童 98名 職員 23名
5月27日	火災（総合避難訓練）	時刻 AM10:00 出火場所 近隣民家 方法 放送後玄関前 担当 菅原名央・菅原優奈	児童 89名 職員 20名
6月4日	暴風雨による水害	時刻 AM10:00 大雨、園孤立2階遊戯室全員避難 担当 千田美夕紀	児童 79名 職員 21名
7月6日	不審者	キーワードによる放送 状況に応じて安全な場所に避難 担当 佐々木利恵	児童 101名 職員 22名
8月24日	地震	震度3 時刻 AM11:00 方法 緊急放送で机下 担当 菅原亜耶	児童 82名 職員 21名
9月21日	台風・暴風雨 土砂災害の危険	時刻 AM10:00 担当 佐藤美香 身支度をして南小学校へ避難	児童 92名 職員 23名
10月21日	火災（総合避難訓練）	時刻 AM10:00 出火場所 給食室 放送後園駐車場 担当 菅原優太・夏堀綾香	児童 96名 職員 22名
11月18日	地震	震度4 時刻 AM10:30 方法 緊急放送で机下 担当 佐藤宏美	児童 98名 職員 24名
12月4日	不審者 土曜保育中	キーワードによる放送 状況に応じて安全な場所に避難 担当 守屋智咲	児童 18名 職員 6名
1月25日	地震	震度2 時刻 PM3:00 担当 佐々木利恵 放送ベルで目覚め、布団をかぶる	児童 97名 職員 23名

2月15日	火災	時刻 PM4:00 出火場所 つぼみ組調乳室 放送後園庭 担当 千葉友子・菅原未歩	児童 83名 職員 20名
3月15日	地震直後火災発生	震度 5 時刻 AM10:30 放送ベル合図 様子をみて安全な場所に避難 担当 斎藤志華子	児童 98名 職員 18名

◇消防設備点検（文林商会）

・9月24日 3月11日

6.年間行事

月別	行 事			
4月	1 進級・入園の日 20 避難訓練 9・23 布団持ち帰り	14 音楽療法 21 職員会議	15 手作り弁当 23 誕生会	16 クッキング(年長)
5月	11 内科検診 19 音楽療法 14・28 布団持ち帰り	13 手作り弁当の日 21 誕生会	14 クッキング(年長) 25 マリア祭	18 職員会議 27 総合避難訓練
6月	4 歯科検診 16 音楽療法	7 交通安全教室 23 プール開始	10 クッキング(年長) 24 職員会議	14 巡回相談 11・25 布団持ち帰り
7月	7 避難訓練 21 職員会議	8 夏祭りお楽しみ会 9・30 布団持ち帰り	14 音楽療法	16 誕生会
8月	10～20 夏季休業(1号認定のみ) 26 職員会議	27 誕生会	24 避難訓練 10・27 布団持ち帰り	25 音楽療法
9月	・9 運動会 22 音楽療法 11・25 布団持ち帰り 6～17 修紅短大 食物栄養学科 実習生 13～27 青葉短大 幼児教育学科 実習生 実習Ⅱ	15 24 避難訓練 28～10/2 個人面談	16 クッキング(年長) 27～10/1 個人面談	21 避難訓練 25 誕生会
10月	5 交通安全教室 20 職員会議 27 ハロウィーン	7 手作り弁当の日 21 総合避難訓練 8・29 布団持ち帰り	13 音楽療法 22 親子レク(年中) 25～11/5 修紅短大 食物栄養学科 実習生	15 親子レク(年長) 25 誕生会
11月	2 クッキング(年長) 18 避難訓練 12・26 布団持ち帰り	9 内科検診 19 誕生会 24～待降節	11 手作り弁当の日 24 音楽療法	15 七五三 25 職員会議
12月	4 避難訓練 18 クリスマスお遊戯会 23～1/16 冬期休業(1号認定のみ)	6 サンタニコラオ祝祭日 21 音楽療法	15・16 お遊戯会総練習 22 職員会議 10・24 布団持ち帰り	16 手作り弁当の日 24 誕生会 29・30・31 年末休み

1 月	1.2.3 年始休み 12・19 音楽療法 14・28 布団持ち帰り	12 音楽療法 20 クッキング(年長)	13 手作り弁当の日 21 職員会議	14 誕生会 25 避難訓練
2 月	3 節分 14～17 新入児説明会 24 音楽療法 2/14～28 修紅短大 幼児教育学科 実習生 実習 I	4 誕生会 15 避難訓練 25 クッキング(年長)	8 卒園記念写真撮影 17 手作り弁当の日 10・25 布団持ち帰り	9 音楽療法 22 職員会議
3 月	2 音楽療法 17 リクエスト給食 11・25 布団持ち帰り 30・31 新年度準備	4 ひなまつり誕生会 18 園内お別れ会 21～31 学年末休業(1号認定のみ)	10 手作り弁当の日 19 卒園式	15 避難訓練 23 職員会議

7. 教育・保育実践の概要

○ 教育・保育方針

キリスト教的情操教育を根底とし、あたたかい雰囲気の中で子ども独自の人格の発展性を主眼としたモンテッソーリ教育法を取入れ保育する。

○ 実践内容

◎モンテッソーリ教育

モンテッソーリ教具による個別指導を中心とした自由選択活動の環境を設定し、未満児は年齢別クラス、以上児は縦割クラスの中、午前中の保育時間に取り組み集中して活動に取り組む事で自己決定、自立へと導く。

◎食育

保育園における食育は、楽しく食べる子どもに成長していくことを期待し、食べ物を選べる子・元気な体のわかる子・食べ物の育ちを感じる子・味のわかる子・料理のできる子を目指して行う。

◇クッキング保育

年数回年長児を対象に栄養士、保育士と共に、実際に食材に触れ、調理器具を使用し調理実習を行う。子ども達自身で調理した料理をみんなで実食する。

実施日	対象児	実施内容
4 月	13 日	3・4・5 歳児 箸指導
	16 日	5 歳児 ◎クッキングスクール 野菜の苗植え(じゃがいも・スナップエンドウ・人参)
	17 日	3・4・5 歳 絵本読み聞かせ 『おはしがもてる絵本』
	28 日	0・1・2・3 歳児 絵本読み聞かせ 『あ〜ん』『いただきます』

5月	14日	5歳児	◎クッキングスクール 野菜の苗植え(すいか・ミニトマト・ナス ピーマン・きゅうり・さつまいも) 箸指導・4つのお皿(栄養素)について
	14日~	5歳児	野菜の成長観察
	19日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『あ〜ん』『いただきます』
	20日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『おはしがもてる絵本』
6月	5日	3・4・5歳児	箸指導
	10日	5歳児	◎クッキングスクール 梅ジュース作り 野菜の絵を描く
	16日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『いただきます』
	17日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『もったいないばあさん』
7月	7日	3・4・5歳児	箸指導
	8日	全園児	夏祭りメニュー
	9日	5歳児	野菜の絵を描く
	13日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『野菜いろいろかくれんぼ』 『おはしレンジャー』
	14日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『もったいないばあさん』
	26日	4・5歳児	栄養指導『ジュースに含まれる砂糖について』
	27日	全園児	とうもろこしの皮むき
	31日	5歳児	未満児クラスで野菜の紹介
8月	5日	3・4・5歳児	箸指導
	11日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『果物いろいろかくれんぼ』 『フルフルフルーツ』
	12日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『あさごはん』
	19日	全園児	とうもろこしの皮むき
	20日	5歳児	野菜の収穫(人参) ・野菜の絵を描く
	24日	5歳児	梅ジュース完成
9月	3日	3・4・5歳児	箸指導
	16日	5歳児	実習生 栄養指導
	22日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『フルフルフルーツ』
	24日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『おはしの名人』
10月	6日	3・4・5歳児	箸指導
	7日	5歳児	稲刈り ・野菜の収穫(さつまいも)
	9日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『おいしいね』
	15日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『おはしの名人』

	26日	5歳児	実習生 栄養指導
	28日	全園児	ハロウィンおやつ
11月	9日	3・4・5歳児	箸指導
	11日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『おはしレンジャー』 『カレーライス』
	12日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『しまじろうの朝ごはん』
	25日	全園児	果報団子
12月	23日	3・4・5歳児	箸指導
	23日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『おはしレンジャー』 『おさじさん』
	24日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『しまじろうの朝ごはん』
1月	8日	3・4・5歳児	箸指導
	12日	0・1・2・3歳児	絵本読み聞かせ 『はんぶんこ』『やさいの絵本』
	18日	3・4・5歳児	絵本読み聞かせ 『おはしの名人』
	20日	5歳児	◎クッキングスクール ハンバーガー作り
2月	25日	5歳児	◎クッキングスクール クレープ・ポップコーン作り
3月	17日	全園児	年長児リクエスト献立給食
	28日	5歳児	サイエンスショー

◆リクエスト給食

料理の名前を覚えたり献立を考えたりすることで食への関心を深める。年長児が自分たちで献立を考え、実際に給食で食べる。

実施日	メニュー
3月17日	・唐揚げ・かみかみサラダ・コーンスープ・いちご・デコポン

◎特別支援児保育事業

◆音楽療法

音楽を通して子どもの心を癒し、様々なセッションを行い楽しく参加することにより人と人との間で心理的なコミュニケーションを持てるように導いていく。

月1回第3水曜日 音楽療法士、特別支援専門員、保育士と実施する。

実施日		参加対象児	実施内容	
4月	14日	4歳児 6名	・はじまりの挨拶	・手遊び
		5歳児 5名	・合奏(マラカス)	・ゲーム(ビーズスティック)
		計 11名	・エプロンシアター	・おわりの挨拶
5月	19日	4歳児 9名	・はじまりの挨拶	・ベル

		5歳児 5名 計 14名	・合奏(マラカス) ・合奏(タンバリン)	・シロフォン ・ちょうちょ
6月	16日	4歳児 9名 5歳児 5名 計 14名	・はじまりの挨拶 ・とげとげボール ・おわりの挨拶	・はてなボックス ・危機一髪
7月	14日	4歳児 9名 5歳児 4名 計 13名	・はじまりの挨拶 ・合奏(マラカス) ・ゲーム(ビーズスティック)	・円盤 ・シロフォン ・風船 ツリーチャーム
9月	22日	4歳児 5名 5歳児 5名 計 11名	・はじまりの挨拶 ・合奏(マラカス) ・ゲーム(ビーズスティック)	・ベル ・シロフォン ・アンパンマンサイコロ
10月	13日	4歳児 7名 5歳児 5名 計 12名	・はじまりの挨拶 ・合奏(マラカス) ・ゲーム(ビーズスティック)	・たいこ ・板たたき
11月	24日	4歳児 5名 5歳児 5名 計 10名	・はじまりの挨拶 ・合奏(マラカス) ・ゲーム(ひも・ビーズスティック)	・手遊び ・アンパンマンボール
12月	21日	4歳児 7名 5歳児 4名 計 11名	・はじまりの挨拶 ・合奏(マラカス・たいこ) ・ゲーム(ビーズスティック)	・サイコロ ・積み木 ・タッチベル
1月	19日	3歳児 8名 計 8名	・はじまりの挨拶 ・卵マラカス ・手遊び(おなかのすいたうさぎ) ・雪だるま ・おわりの挨拶	
3月	3日	4歳児 9名 5歳児 5名 計 14名	・はじまりの挨拶 ・タッチベル ・ゲーム(ビーズスティック・アイス)	・たいこ・シンバル ・おわりの挨拶

◆ 定期巡回相談

実施日	対象児		巡回相談員	
6月14日	一関教育委員会 教育相談対象児	26名	特別支援 コーディネーター	2名
			健康作り課 主任保健師	1名
			かるがも教室指導員	1名
			臨床心理士	1名

8. 設備関係

◎総括

新園舎で1年過ごし各部署において、新たに設備改善の必要認められる箇所は0歳児保育室においては、安全のためベビーフェンスを設置。1・2歳児保育室ベランダは陽ざし予防のため簡易テントを購入する。また、保育室の網戸が1年で数か所破損し修繕する。コンクリート直貼り床の玄関は冬期時かなり冷えるためダスキンより大型の玄関マットのレンタルを追加。加えて玄関ホールに絨毯マットを敷き詰める。必要に応じ保育室・ホール・ランチルーム等のエアコン・換気扇のメンテナンスを年4回行った。オンライン研修が増え、パソコンを新たに購入する。コロナ補助金等にて、オゾン脱臭器・殺菌庫を設備する。防災頭巾が保管場所の結露でカビが発生のため新たに購入する。

年・月・日	品目・工事名	業者名	勘定科目	金額
R3・12・27	HP ノート PC 250G7 14G23AV-AFFP	エクナ	器具及び備品	220,000
R4・2・10	オゾン脱臭器 エアクローバー	青輝(株)		422,400
R4・3・18	オゾン脱臭器 エアクローバー	青輝(株)		211,200
R2・3・18	V クリーン紫外線殺菌庫	オノデラ教材		239,800